



高齢者見守り情報！

©菊川市

みんなの目

Vol. 20
(平成29年度 第3号)



日ごろ、高齢者の見守り及び相談窓口の周知にご協力いただきありがとうございます。前回の「みんなの目」では、認知症の症状について紹介させていただきました。今回は、認知症に対する市の取り組みについて紹介したいと思います。

認知症サポーター養成講座

認知症について正しく理解し、偏見を持たず、認知症の人や家族を温かく応援する「認知症サポーター」を養成するため、認知症サポーター養成講座を開催しています。講座では、認知症の基礎知識、対応の基本姿勢などについてテキストに基づき、DVD上映も含めて90分程度講義を行います。講座修了後、受講者には認知症サポーターの証である「オレンジリング」が渡されます。市では、これまでに約2,800人の方が受講されています。

認知症サポーターは、何か特別な活動をするわけではありませんが、講座で学んだ知識を友人や家族へ伝えることや、認知症の人や家族の気持ちを理解するよう努めるといった、ちょっとした気遣いや見守りに取り組んでいただいています。認知症を理解する人が地域に増えることで、認知症の人の支えとなり、生活しやすい環境を作ることができます。

市では、個人でも気軽に参加できる講座を開催していますので、ぜひご参加ください。

今後の日程

平成29年12月13日（水）午後1時30分～3時15分 プラザけやき 2階会議室

平成30年3月16日（金）午後1時30分～3時30分 プラザけやき 2階会議室

※申込先 菊川市長寿介護課 高齢者福祉係（プラザけやき内）電話 0537-37-1254

わんわんパトロール隊



現在22人32匹が活動中！

市内で犬を飼われている飼い主の皆さんの中で、上記「認知症サポーター養成講座」を受講した方を愛犬と一緒に「わんわんパトロール隊」として認定し、普段から行なっている愛犬との散歩を「地域の見守り活動」として行っていただくものです。

隊員の方には「オレンジリング」と愛犬用の「オレンジバンダナ」をお渡ししますので、グッズを着けて普段どおり散歩をしていただき、気になる人を見かけたら、声掛けやその人の様子や状況について地域包括支援センターへ報告をお願いしています。



ここで紹介した事業は、市の取り組みの一部です。

認知症サポーター養成講座は、見守り事業所の皆様にも是非受講していただきたいと思います。積極的なご参加をお願いいたします。



菊川市地域包括支援センター

住所：半済1865（プラザけやき内）

電話：37-1120

菊川市高齢者総合相談支援センター和松会

住所：赤土1055-1（家庭医療センター内）

電話：73-1818